



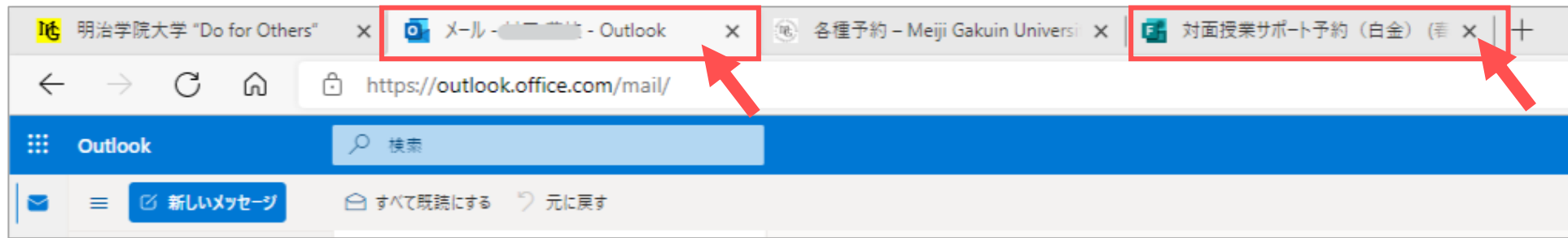
■ ブラウザー上でMicrosoft365アカウントが競合していると、MAINアカウントにサインインできません。

本学のMAINアカウントは、Microsoft 365を使用しています。

そのため、ブラウザー上で、個人や他の組織でのMicrosoft365にサインインされている状態では、MAINアカウントにサインインできず、他のサービスにも認証されない場合があります。

■ MAINアカウントの認証が必要なサービスへのサインインの手順

1. ブラウザーを起動します
2. MGメールにサインインします [MGメール \(Webメール\)](#)
3. 同じブラウザー上の別のタブで、本学の認証が必要なサービスにアクセスします



●この手順で、【アクセス権がありません】とエラー表示される場合は、次ページの手順で対応してください。



■ 対処方法

1) 別の種類のブラウザを使用する

推奨 : Edge / Chrome / FireFox / Safari

使用不可 : Internet Explorer

※複数組織のアカウントを併用する場合は、ブラウザを使い分けると便利です。

各ダウンロードサイトへのリンク

- [Edge](#)
- [Chrome](#)
- [FireFox](#)

2) 同じ種類のブラウザのプライベートウィンドウを使用する ※次ページ参照

プライベートウィンドウでは、閲覧や検索の履歴がブラウザに保存さず、他のデバイスとも共有されません。

3) ブラウザーのキャッシュを消去する

過去に使用したアカウントが残っていることもあります。

履歴（キャッシュ）を消去してから、ブラウザを再起動し、再度サインインをお試しください。

※詳細は、別マニュアル参照

各サポートサイトへのリンク

- [Edge](#)
- [Chrome](#)
- [FireFox](#)
- [Safari \(Mac\)](#)
- [Safari \(iOS\)](#)



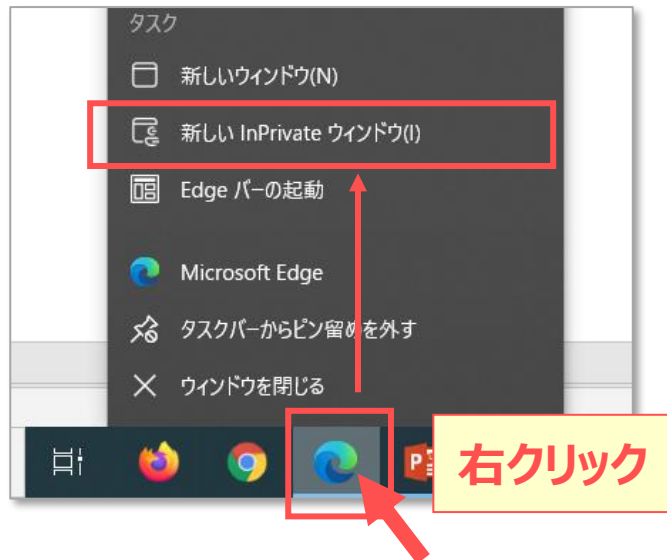
■ プライベートウィンドウの開き方 : Windows

プライベートウィンドウでは、閲覧や検索の履歴がブラウザーに保存さず、他のデバイスと共有されなくなります。ブラウザーにより、名称が若干違っていますが操作は同様です。

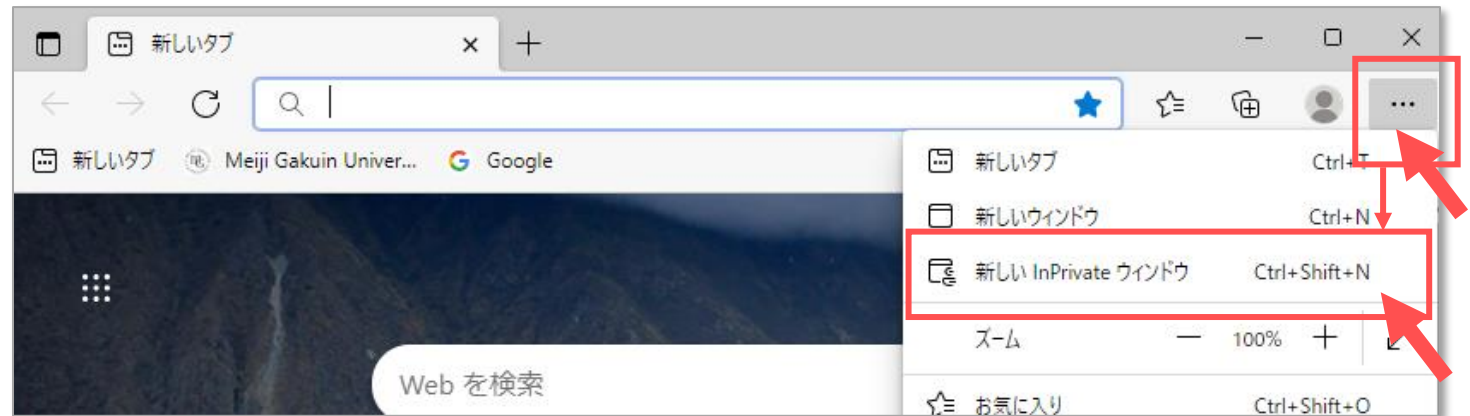
- Windows : Edge : InPrivateウィンドウ
- : Chrome : シークレットウィンドウ
- : FireFox : プライベートウィンドウ



A) タスクバーから開く方法



B) タスクバーから開く方法





■プライベートウィンドウの開き方 : Mac

使用しているMacに履歴や記録などを残さずにSafariでWebページを閲覧する方法です。

プライベートウィンドウで閲覧するWebページは、iPhone、iPadなど、ほかのApple製端末と共有されません。

プライベートウィンドウのスマート検索フィールドは、通常よりも暗くなります。

1. Safariを起動します
2. 左上のファイルメニューから【新規プライベートウィンドウ】を開きます。



Safari



■詳細は、apple.com [Safariユーザガイド](https://apple.com/safari) 参照